患者ID：　　患者氏名：

乳がん術後ホルモン治療における連携パス（医療者用）

アウトカム　1.　連携医と病院医師が協力し、パスに沿った最適な医療が提供できる
2.　生活習慣病（高血圧・糖尿病・高脂血症等）の発症と進展を防ぐ

治療目標
体重（　　）
血圧（　　）
血糖・HbA1c（　　）
LDLコレステロール（　　）
中性脂肪（　　）
その他（　　）
（　　）

＊ 投薬間隔は1～3カ月（連携医の判断で）
＊ 腫瘍マーカーは3か月ごとに検査
＊ 婦人科検診、腹部エコーなど連携医で行われる場合もあり
＊ 5年目以降で投薬終了後の通院間隔は連携医の判断で
＊ 5年目以降で投薬終了後は松江日赤には1年に1回受診
＊ 病院受診時は、連携医と担当医で紹介状をやりとりする。
＊ 治療目標は連携医と患者で相談し決める

術式　□ 乳切　□ 温存　□ 腋窩郭清　□ センチネルリンパ節生検　　**閉経状況**　□ 閉経前　□ 閉経後　　**放射線治療**　□ あり　□ なし
ホルモン剤　□ 抗エストロゲン剤（TAM）　□ LHRHアナログ　□ アロマターゼ阻害剤（AI剤）　　■ 薬剤変更日　平成　　年　　月　　日

	服薬開始後	松江日赤 手術日 平成　年　月　日	連携医 ～5ヶ月 平成　年　月　日	松江日赤 6ヶ月 平成　年　月　日	連携医 7～11ヶ月 平成　年　月　日	松江日赤 1年 平成　年　月　日	連携医 1年1～5ヶ月 平成　年　月　日	松江日赤 1年6ヶ月 平成　年　月　日
連携、連絡	術後連携の説明	●						
	併存疾患・処方内容の確認	●						
	再発、副作用等発生時の連絡先確認	●						
		紹介状		紹介状		紹介状		紹介状
診察	問診　問診表を参照	●	●	●	●	●	●	●
	視触診　患側乳房　腫瘤、硬結、発赤	●	●	●	●	●	●	●
	腋窩　リンパ節腫大	●	●	●	●	●	●	●
	鎖骨上窩　リンパ節腫大	●	●	●	●	●	●	●
	頚部　リンパ節腫大	●	●	●	●	●	●	●
	対側乳房　腫瘤、硬結、発赤	●	●	●	●	●	●	●
	患側上肢　リンパ浮腫・炎症	●	●	●	●	●	●	●
	検査　末梢血一般	●	●	●	●	●	●	●
	生化学	●	●	●	●	●	●	●
	腫瘍マーカー（CEA, CA15-3）（3か月毎）	●	●	●	●	●	●	●
	マンモグラフィ					●		
	乳腺エコー					●		
	胸腹部骨盤CT（造影）/PET/骨シンチ					△		
	（腹部エコー：造影CTできない場合など）					△		
	婦人科検診（TAM剤服用時）					△		
	骨密度測定（AI剤服用時）					△		
	生活習慣病に関する検査・診察	△	△	△	△	△	△	△
投薬	処方　□ TAM　（平成　年　月　日～平成　年　月　日）	△	△	△	△	△	△	△
	□ AI　（平成　年　月　日～平成　年　月　日）	△	△	△	△	△	△	△
	注射　□ ゾラデックス（毎月1回）	△	△	△	△	△	△	△
	□ リュープリンSR（3カ月に1回）	△	△	△	△	△	△	△
	服薬状況確認	●	●	●	●	●	●	●
	併用薬チェック	●	●	●	●	●	●	●
説明 支援	患者用パス	必要に応じて適宜説明						
	他臓器がんの検診について	必要に応じて						
	副作用対策	必要に応じて						
	服薬指導	必要に応じて						
	生活支援	必要に応じて						

患者ID：　　患者氏名：

乳がん術後ホルモン治療における連携パス（医療者用）

アウトカム　1.　連携医と病院医師が協力し、パスに沿った最適な医療が提供できる
2.　生活習慣病（高血圧・糖尿病・高脂血症等）の発症と進展を防ぐ

治療目標
体重（　　）
血圧（　　）
血糖・HbA1c（　　）
LDLコレステロール（　　）
中性脂肪（　　）
その他（　　）
（　　）

＊ 投薬間隔は1～3カ月（連携医の判断で）
＊ 腫瘍マーカーは3か月ごとに検査
＊ 婦人科検診、腹部エコーなど連携医で行われる場合もあり
＊ 5年目以降で投薬終了後の通院間隔は連携医の判断で
＊ 5年目以降で投薬終了後は松江日赤には1年に1回受診
＊ 病院受診時は、連携医と担当医で紹介状をやりとりする。
＊ 治療目標は連携医と患者で相談し決める

術式　□ 乳切　□ 温存　□ 腋窩郭清　□ センチネルリンパ節生検　　**閉経状況**　□ 閉経前　□ 閉経後　　**放射線治療**　□ あり　□ なし
ホルモン剤　□ 抗エストロゲン剤（TAM）　□ LHRHアナログ　□ アロマターゼ阻害剤（AI剤）　　■ 薬剤変更日　平成　年　月　日

	服薬開始後	連携医 1年7～11ヶ月 平成　年　月　日	松江日赤 2年 平成　年　月　日	連携医 2年1～5ヶ月 平成　年　月　日	松江日赤 2年6ヶ月 平成　年　月　日	連携医 2年7～11ヶ月 平成　年　月　日	松江日赤 3年 平成　年　月　日	連携医 3年1～5ヶ月 平成　年　月　日
連携、連絡	術後連携の説明		●					
	併存疾患・処方内容の確認		●					
	再発、副作用等発生時の連絡先確認		●					
			紹介状		紹介状		紹介状	
診察	問診　問診表を参照	●	●	●	●	●	●	●
	視触診　患側乳房　腫瘤、硬結、発赤	●	●	●	●	●	●	●
	腋窩　リンパ節腫大	●	●	●	●	●	●	●
	鎖骨上窩　リンパ節腫大	●	●	●	●	●	●	●
	頚部　リンパ節腫大	●	●	●	●	●	●	●
	対側乳房　腫瘤、硬結、発赤	●	●	●	●	●	●	●
	患側上肢　リンパ浮腫・炎症	●	●	●	●	●	●	●
	検査　末梢血一般	●	●	●	●	●	●	●
	生化学	●	●	●	●	●	●	●
	腫瘍マーカー（CEA, CA15-3）（3か月毎）	●	●	●	●	●	●	●
	マンモグラフィ		●				●	
	乳腺エコー		●				●	
	胸腹部骨盤CT（造影）/PET/骨シンチ		△				△	
	（腹部エコー：造影CTできない場合など）		△				△	
	婦人科検診（TAM剤服用時）		△				△	
	骨密度測定（AI剤服用時）		△				△	
	生活習慣病に関する検査・診察	△	△	△	△	△	△	△
投薬	処方　□ TAM　（平成　年　月　日～平成　年　月　日）	△	△	△	△	△	△	△
	□ AI　（平成　年　月　日～平成　年　月　日）	△	△	△	△	△	△	△
	注射　□ ゾラデックス（毎月1回）	△	△	△	△	△	△	△
	□ リュープリンSR（3カ月に1回）	△	△	△	△	△	△	△
	服薬状況確認	●	●	●	●	●	●	●
	併用薬チェック	●	●	●	●	●	●	●
説明 支援	患者用パス	必要に応じて適宜説明						
	他臓器がんの検診について	必要に応じて						
	副作用対策	必要に応じて						
	服薬指導	必要に応じて						
	生活支援	必要に応じて						

患者ID：　　患者氏名：

乳がん術後ホルモン治療における連携パス（医療者用）

アウトカム　1.　連携医と病院医師が協力し、パスに沿った最適な医療が提供できる
2.　生活習慣病（高血圧・糖尿病・高脂血症等）の発症と進展を防ぐ

治療目標
体重（　　）
血圧（　　）
血糖・HbA1c（　　）
LDLコレステロール（　　）
中性脂肪（　　）
その他（　　）
（　　）

＊ 投薬間隔は1～3カ月（連携医の判断で）
＊ 腫瘍マーカーは3か月ごとに検査
＊ 婦人科検診、腹部エコーなど連携医で行われる場合もあり
＊ 5年目以降で投薬終了後の通院間隔は連携医の判断で
＊ 5年目以降で投薬終了後は松江日赤には1年に1回受診
＊ 病院受診時は、連携医と担当医で紹介状をやりとりする。
＊ 治療目標は連携医と患者で相談し決める

術式　□ 乳切　□ 温存　□ 腋窩郭清　□ センチネルリンパ節生検　　**閉経状況**　□ 閉経前　□ 閉経後　　**放射線治療**　□ あり　□ なし
ホルモン剤　□ 抗エストロゲン剤（TAM）　□ LHRHアナログ　□ アロマターゼ阻害剤（AI剤）　　■ 薬剤変更日　平成　年　月　日

	服薬開始後	松江日赤 3年6ヶ月 平成　年　月　日	連携医 3年7～11ヶ月 平成　年　月　日	松江日赤 4年 平成　年　月　日	連携医 4年1～5ヶ月 平成　年　月　日	松江日赤 4年6ヶ月 平成　年　月　日	連携医 4年7～11ヶ月 平成　年　月　日	松江日赤 5年 平成　年　月　日
連携、連絡	術後連携の説明	●						
	併存疾患・処方内容の確認	●						
	再発、副作用等発生時の連絡先確認	●						
		紹介状		紹介状		紹介状		紹介状
診察	問診　問診表を参照	●	●	●	●	●	●	●
	視触診　患側乳房　腫瘤、硬結、発赤	●	●	●	●	●	●	●
	腋窩　リンパ節腫大	●	●	●	●	●	●	●
	鎖骨上窩　リンパ節腫大	●	●	●	●	●	●	●
	頚部　リンパ節腫大	●	●	●	●	●	●	●
	対側乳房　腫瘤、硬結、発赤	●	●	●	●	●	●	●
	患側上肢　リンパ浮腫・炎症	●	●	●	●	●	●	●
	検査　末梢血一般	●	●	●	●	●	●	●
	生化学	●	●	●	●	●	●	●
	腫瘍マーカー（CEA, CA15-3）（3か月毎）	●	●	●	●	●	●	●
	マンモグラフィ			●				●
	乳腺エコー			●				●
	胸腹部骨盤CT（造影）/PET/骨シンチ			△				△
	（腹部エコー：造影CTできない場合など）			△				△
	婦人科検診（TAM剤服用時）			△				△
	骨密度測定（AI剤服用時）			△				△
	生活習慣病に関する検査・診察	△	△	△	△	△	△	△
投薬	処方　□ TAM　（平成　年　月　日～平成　年　月　日）	△	△	△	△	△	△	△
	□ AI　（平成　年　月　日～平成　年　月　日）	△	△	△	△	△	△	△
	注射　□ ゾラデックス（毎月1回）	△	△	△	△	△	△	△
	□ リュープリンSR（3カ月に1回）	△	△	△	△	△	△	△
	服薬状況確認	●	●	●	●	●	●	●
	併用薬チェック	●	●	●	●	●	●	●
説明 支援	患者用パス	必要に応じて適宜説明						
	他臓器がんの検診について	必要に応じて						
	副作用対策	必要に応じて						
	服薬指導	必要に応じて						
	生活支援	必要に応じて						